

富山ー金沢ー東京を舞台に繰り広げられる **母と三姉妹、家族再生の物語。**

おかあさん、
憶えていますか？
私たちが弾いた
あの曲を

カRaynon

比嘉愛未 ミムラ 佐々木 希

桐山 漣 長谷川朝晴 古村比呂 島田陽子 多岐川裕美
鈴木保奈美

2018.5.11 (FRI) 阿倍野区民センター 小ホール(地下1階)

主催 株式会社 ビケンテクノ (06-4398-9877) / (株) 大阪映画センター (06-6719-2233)

それでもわたしたちは母の愛を信じたい…
バラバラになった家族を繋ぐ三姉妹のピアノ三重奏



富山県黒部市で教師をしている次女・藍(比嘉愛未)、東京で家庭を持つ長女・紫(ミムラ)、金沢の老舗料亭で若女将に勤む三女・茜(佐々木 希)の三姉妹は、祖母・辰子(多岐川裕美)の葬儀で久しぶりに顔を合わせ、遺書に記された驚きの言葉を目にする。「許してください。あなた達のお母さんは生きています」急ぎ向かった富山県内の介護施設。そこには長年の飲酒が原因でアルコール性認知症を患い、娘たちのことを思い出せずにいる母・美津子(鈴木保奈美)の姿があった。アルコール依存症の母に虐待された過去のトラウマがよみがえり、恋人・聡(桐山 漣)との結婚にためらいを覚える藍。夫・和彦(長谷川朝晴)からの言葉の暴力に抵抗できない紫。新女将としての重圧から、母と同じようにアルコールに溺れていく茜…。そんな中、藍は、母の施設の部屋の中に「パッヘルベルのカノン」のオルゴールを発見する。「カノン」は、幸福だった頃の母と三姉妹の記憶につながる大切な曲だった。19年間の空白を埋めるべく、母の過去を探る旅に出る三姉妹。やがて真実に辿りついた時、眩しい光の中で「カノン」のピアノ三重奏が再び響き渡る…。



カノン

今もっともスクリーンで輝く女優たち
比嘉愛未・ミムラ・佐々木 希が演じる等身大の三姉妹
鈴木保奈美、多岐川裕美、古村比呂、島田陽子との豪華競演が実現

比嘉愛未、ミムラ、佐々木 希。今をときめく人気女優の彼女たちが三台のフルコンサートグランドピアノで「パッヘルベルのカノン」の三重奏を実演するクライマックスシーンは必見です。三姉妹の母親役には鈴木保奈美。アルコールに溺れ、やがて認知症になるまでの壮絶な姿を全身全霊で演じます。母と三姉妹をつなぐ気丈な祖母役に多岐川裕美。ほかに桐山漣、長谷川朝晴、古村比呂、島田陽子といった実力派の豪華競演が実現しました。監督は音楽の力と人々の交流を繊細に描いた映画「リトル・マエストロ」(2013)の雑賀俊朗。北陸の豊かでダイナミックな風景と美しい音楽に彩られた登場人物たちの思いが、観る人すべての胸に切ない余韻を残す…。忘れられない物語が今、幕を開けます。

Cast

比嘉愛未 ミムラ 佐々木 希 / 桐山 漣 長谷川朝晴 古村比呂 島田陽子 多岐川裕美 / 鈴木保奈美
天野浩成 吉田大蔵 渡辺 舞 濱田ここね 鎌田らい樹 篠川桃音 北園央花 Tomomi

監督：雑賀俊朗 脚本：登坂恵里香 音楽：嶋崎 宏 主題歌：「セピア」渡 梓(ヤマハミュージックコミュニケーションズ)
製作：「カノン」製作委員会(サーフ・エンターテインメント、コンセプトフィルム、アトラス・ディー、ノビッツ、TAOエンターテインメント、KADOKAWA、山崎住産、PE&HR、北日本新聞社、富山テレビ、ビデオフォーカス、フェローズ、アンジュ、石川テレビ、アイビーシー、テレビ埼玉、千葉テレビ) エグゼクティブプロデューサー：及川次雄 プロデューサー：藤田 修 河野 優 岡本圭三 葛西英保 Coプロデューサー：藤原健二 Johnny・B 平山広幸 アソシエイトプロデューサー：櫻庭 寛 村田 徹 撮影：出口朝彦 照明：金子拓矢 録音：田中博信 美術：津留啓亮 編集：小原聡子
2016年/日本/カラー/123分/16:9/デジタル ©2016「カノン」製作委員会
企画・制作プロダクション：サーフ・エンターテインメント 配給：KADOKAWA
支援：黒部市「カノン」ロケ支援委員会 後援：富山県、石川県、黒部市、魚津市、金沢市、東京富山県大会連合会、特定非営利活動法人アスク 協賛：フマキラー、MR 特別協力：河合楽器製作所、クラウド・ナイン、APIE 宣伝：マーメイドフィルム、コピア・フィルム、プリマステラ

公式ホームページ <http://kanon-movie.com>



(上映時間 123分)

2018年5月11日(金)

● 料金 ●

- ① 11:00-13:03 ② 14:00-16:03
③ 18:30-20:33

会員料金 800円
当日料金 900円

※前売券の販売はございません
(シニア割引・障害者割引なし)

阿倍野区民センター
小ホール(地下1階)

〒545-0052
大阪市阿倍野区阿倍野筋4-19-118
● 地下鉄谷町線「阿倍野」6番出口反対側すぐ
● 阪堺上町線「阿倍野」下車徒歩2分



● お問い合わせ ●

こちらのチラシご持参で3名様まで会員価格でご鑑賞頂けます！

大阪映画センター TEL 06-6719-2233